

最上川にホタルを呼び戻そう 環境フォーラム



2月13日、あゆ一むで白鷹町美しい郷づくり推進会議主催による「環境フォーラム」が開催され、約80人のかたが参加しました。米沢中央高等学校副校長の佐藤五郎先生から「水環境とくらし」と題して、水質調査などから分かる現在の最上川の汚れの状況などを説明いただき、「水質向上のためには、地域のかたがたがフットパスなどをおして河川環境と親しむことが一番大切だ」と話されました。

あたたかい心を育む取り組み 東根小学校が施設に車いす寄贈



2月25日、東根小学校からふれあいの里（菅原純一施設長）に車いす2台が寄贈されました。車いすは、環境委員会が中心となり、地域のかたの協力もいただいてアルミ缶など約730^{キロ}（二酸化炭素に換算すると約4^{トン}に相当）集めて購入されました。菅原施設長は、「足腰の悪いお年寄りのために大切にに使わせていただきます」と話されていました。この取り組みは今年が3年目となります。

大相撲界の明るい未来へ

齋藤亨将くん激励壮行式

2月25日、大相撲高田川部屋に入門する齋藤亨将くんの激励壮行式が西中学校で行われました。全校生徒が待つ中、緊張した表情で親方と入場。生徒会長金田くんの激励のこぼや全校生による応援を受け、決意のことばを述べる齋藤くんは、時折声を詰まらせながら、「正直さみしいですが、みんなの応援を胸に横綱目指してがんばります。」と話していました。



決意のことばを語る齋藤くん

そして、高田川親方からは、生徒に向け、「努力は裏切らない。何か一つ自分のできることを見つけて、それに邁進して欲しい。」という言葉がかけられ、齋藤くんに対しては、「優勝、大関・横綱、私が果



町内産つや姫60^{キロ}が贈られました

たせかつた高みを成し遂げてもらいたい。」と期待の言葉がかけられました。

同日、齋藤くんは親方と一緒に白鷹を離れ、新しい一歩を歩み始めました。

四股名は「白鷹山」！

齋藤くんの四股名が「白鷹山」に決定しました。愛する地元を忘れず、皆さんから応援していたきたいという気持ちから付けられたそうです。齋藤くんは現在、新弟子検査を無事終了し、親方の厳しい指導を受けながら懸命に稽古に打ち込んでいるということです。

初土俵はまだ未定ですが、みんなの応援を胸に頑張ってください。

読書感想画

山形県コンクール最優秀賞

金田綾乃さん（荒砥小学校3年）

1月20日、第22回読書感想画山形県コンクールが開催され、荒砥小学校3年の金田綾乃さんが、最優秀賞を受賞しました。金田さんは「おたすけ妖怪ねこまんさ」を読んで、話の場面の様子を想像し、先生にアドバイスをもらいながら描いたそうです。金田さんは、「とてもすごい賞をもらったのでとてもうれしかったです。」と喜びを語ってくれました。



第23期十王囲碁将棋名人戦

2月11日 十王地区公民館

※○数字は順位

- ① 高山正宏・三段（荒砥甲）
- ② 五十峯隆・五段（十王）
- ③ 島津紘恵・五段（南陽市）
- ④ 本田正義・五段（南陽市）
- ⑤ 平吹晴彦・五段（南陽市）
- ⑥ 柳澤馨・五段（米沢市）